

令和5年12月TMS治療スタート

脳と体を、同時にリフレッシュ

TMS治療(経頭蓋磁気刺激療法)とは？

rTMS治療(repetitive Transcranial Magnetic Stimulation)は、日本語に直訳すると、「反復経頭蓋磁気刺激療法」となります。

TMS治療は、脳に直接アプローチしてシナプスの働きを整える治療方法です。

脳に繰り返し磁気を利用して電気刺激を与えることで、脳の働きを正常に制御していく治療法。

TMSは、「ニューロモデュレーション(Neuromodulation)」と呼ばれる治療法のひとつです。

ニューロモデュレーションとは、ニューロ(神経)とモデュレーション(調節)という言葉に表される通り、専用機器を用いて神経の機能を調整する治療です。

特殊なコイルに電流を流すことで磁場を発生させ、その磁場を変化させることで脳の中に誘導電流(渦電流)を引き起こしてピンポイントで刺激します。

刺激の頻度やパターンを変化させることで様々な調整が可能です。

安全性については海外における臨床データの蓄積からも実証されています。

ただ、MS治療は磁場を発生させますので、刺激近くに金属やペースメーカーなど精密機器がある場合は行うことができません。

新 診療料金

令和元年6月改定→令和5年12月改訂

旧来の治療と、旧来の治療+TMS治療、2種類の治療となります。12月より開始します。

初診料 1500円(変更なし) **治療費 旧治療 3000円・TMS加療 4000円**

再診治療 3か月以内は、上記。3か月経過 Bコースにグレードアップ 4000円、5000円

各治療にコースがあります。自由に選択できます。申し出ください。通常は、基本コースになります。最終診察日より3ヶ月以上経過した場合は、初診料は必要ありませんが、Bコース選択になります。従来の「旧治療」は継続します。「旧治療」または「TMS治療」を、申し出てください。

令和5年12月より、**TMS治療**(経頭蓋磁気刺激法 Transcranial magnetic stimulation)を

始めます。今までの治療に、同時治療します。**背外側前頭前野を含む前頭葉**を「磁気刺激」をし、**脳血流のバランスを整え、脳の機能を調整**します。結果、**集中力・思考力・意欲**などを向上させます。恐怖・不安の脳である**扁桃体の過活動**を抑制します。